

源氏まつりのメインイベント 懐古行列の出演者を募集

4月8日(日)、多田神社周辺で開かれる「源氏まつり懐古行列」の参加者を募集します。約3万人が訪れる春の風物詩で、あなたも主役になって清和源氏発祥の地「多田神社」周辺を練り歩いてみませんか。

源氏まつり当日は、時代衣装で約2・7kmを練り歩く懐古行列に参加してもらいます(巴御前と若武者は乗馬)。
川西観光プリンセス・若武者
選考会は3月10日(土)午後1時から多田神社で実施。欠席の場合は辞退とみなします。選ばれた人には3万円分の商品券と副賞を進呈。

川西観光プリンセス(巴・常盤・静御前) 3月10日現在で18〜30歳の女性で、年間を通して市や観光協会の観光イベントで活動できる人を3人。
若武者 平成9年4月2日〜10年4月1日に生まれた市内在住の男性で、源氏まつりの八幡太郎義家役を1人。

美少女丸・幸寿丸・弁慶・牛若丸
定員超過の場合は抽選。重複応募不可。

美少女丸・幸寿丸 源氏まつり当日に小学生を各1人
弁慶・牛若丸 源氏まつり当日に小学生と父親のペアを1組。参加料は1万円

稚児・一般武者(先着)
稚児 源氏まつり当日に5〜8歳の子どもを50人程度。参加料は6000円
一般武者 源氏まつり当日に18歳以上の男性を若干名。参加料は3万円



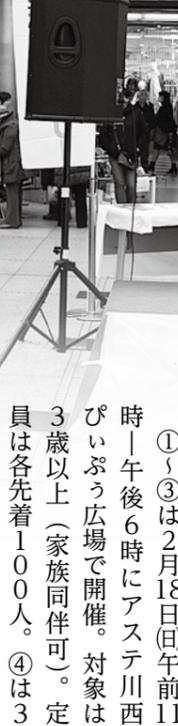
桜提灯を飾りませんか
懐古行列の沿道を飾る「桜提灯」の協賛を募集。過去に桜提灯を作り、所有している人は1個1,000円、新規に作る人は1個2,000円。名前を入れ、源氏まつり開催前の約2週間点灯します。また、チラシに名前を掲載する協賛も募集。希望者は2月19日(月)までに費用を持参し、市役所2階の文化・観光・スポーツ課へ。

記)、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、職業(学校名・学年)(年齢と職業、学校名、学年は川西観光プリンセスと若武者が3月10日時点、その他が源氏まつり当日)、身長、電話番号(自宅と携帯電話)を書き、2月28日(水)(消印有効)までに〒666-8501・文化・観光・スポーツ課(市観光協会事務局)へ(稚児・一般武者の希望者は、2月2日(金)から費用持参で市役所2階の同課へ)。

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課(市観光協会事務局) ☎(740)1161 ☑(740)1187

川西能勢口駅周辺で川西まちなか美術館 まちなかをアートで紡ぐ

まちなか美術館実行委員会が、2月18日(日)から3月4日(日)まで、阪急能勢電鉄「川西能勢口」駅周辺の店舗などがギャラリーとなる「川西まちなか美術館・きんたくんギャラリー」を開催。この機会にアート作品を通して、まちなかの魅力にふれてみませんか。



期間中、アステギャラリーで「川西ゆかりの宝塚大学特別展」を開催。また、2月18日(日)に即興で絵を描く「まち美ライヴイベントフェスタ」、24日(土)に作家自らが作品の展示・販売をする「まち美アートマーケット」などを実施します。

ワークショップ

- ①〜③は2月18日(日)午前11時〜午後6時にアステ川西ぴいぷう広場で開催。対象は3歳以上(家族同伴可)。定員は各先着100人。④は3月3日(土)午後3時半〜4時50分に中央図書館で開催。定員は先着30人。いずれも当日会場へ。
- ① ウィンドウズメモリー―新聞紙でアート作品を作ろう
- ② 巨大テレコレーションフレールム作り

対話型アート鑑賞

3月2日(金)午後1時半〜4時半に市民活動センターで、アート作品を「読み解く楽しさ」を感じるワークショップを開催します。講師は京都造形芸術大学の岡崎大輔さん。費用は500円。定員は先着20人。申し込みは電話かファクスで、住所、氏名、電話・ファクス番号、メールアドレスを同センターへ。詳しくは同センター ☎(759)1826・☑(759)1891へ。

④ まち美トークセッション
まちの文化的な変化について考えます。登壇者は大野アトリエ代表の大野良平さん他。皆さん。

問い合わせ まちなか美術館実行委員会(市中心市街地活性化協議会) ☎(744)7112

川西市長の あんばい話

乳幼児期の教育と保育が大切
「認定こども園」を新たに開設



春が待ち遠しいこの季節ですが、早いもので、今年も1カ月が過ぎました。昨年末に募集した「未来を漢字で感じる」一文字では、「展」の文字に決定し、市出身でトロンボーン奏者の藤原功次郎さんに揮毫してもらいました。市のさらなる発展を願う「展」の文字にふさわしく、今年は、新名神高速道路の川西から神戸の区間が開通する他、新しい複合施設「キ

セラ川西プラザ」が誕生します。この複合施設内には、子育てと若者支援を融合した施設として県内初となる「こども・若者ステーション」も設置します。子育てといえば、特に、乳幼児期の教育と保育が生涯にわたる人格形成において、大切だと考えています。3年前には、子育て部門を教育委員会に位置付ける組織改革を行いました。これは阪神間でも先進的な取り組みだったようです。今年4月、このような体制で進めてきたことが実を結び、公立初認定こども園が市北部にオープンします。今後も市内に順次整備する予定ですが、待機児童の問題などを考えると、さらに民間との連携や協力が必要になってきます。次代を担う子どもたちが健やかに育つために何が必要か、これからのしつかりと将来を見据えて考えていきたいと思っています。

大塩民生

29年12月26日付で就任 副市長が決まりました

小田秀平さんを新たに選任
任期は4年間

第5回市議会(定例会)で、前市上下水道事業管理者の小田秀平さんを選任する人事案件が同意されました。任期は29年12月26日から4年間です。

副市長とは
市長を補佐する役割です。市長の命を受けて、政策と企画をつかさどり、その補助機関である職員の担任する事務を監督します。また市長が何らかの事情で欠けるなどしたとき、その職務を代理します。



年に一度の市展を開催 渾身の作品が一堂に

2月6日(土)〜10日(日) 午前10時〜午後5時
※10日は3時まで
@文化会館・中央公民館

洋画、日本画、書、彫刻・立体造形、工芸、写真、現代美術の7部門の入選作品を展示。最終日10日午後2時〜2時45分には、審査員による作品解説も行います(都合によりできない部門もあります)。詳しくは文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1106へ。

